

# 平成30年度第1回新城市市政モニターアンケート調査結果とそれを令和元年度に反映させて実施した内容・反映状況

アンケート実施期間 平成30年8月1日(水)～8月15日(水)

回収率 97%(97人/100人中)

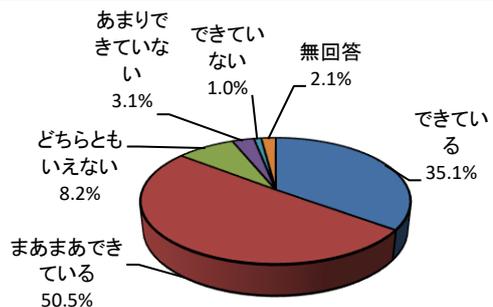
(%は小数点第2以下を四捨五入してあるため、合計が100%にならない場合があります。)

## テーマ1 市職員の対応について

市職員は、市民の立場に立って考え、親切な対応と笑顔で接することを心がけています。

### Q1 市職員は、来庁する方々に対し、きちんとあいさつができていますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
できている	34	35.1%
まあまあできている	49	50.5%
どちらともいえない	8	8.2%
あまりできていない	3	3.1%
できていない	1	1.0%
無回答	2	2.1%
計	97	100.0%

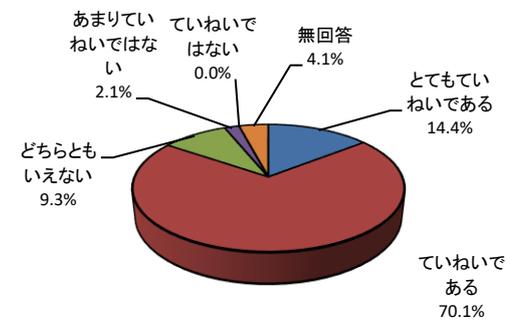


#### 【意見】

- ・まだ行ったことがないので、わかりません。
- ・支所での対応(笑顔での対応があまりない)
- ・市役所に用事がなく、しばらく行ってないので、答えられません。

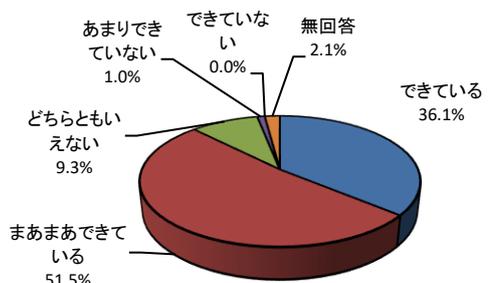
### Q2 市職員の言葉づかいについて、どのように感じますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
とてもいいである	14	14.4%
いいである	68	70.1%
どちらともいえない	9	9.3%
あまりいいでない	2	2.1%
いいではない	0	0.0%
無回答	4	4.1%
計	97	100.0%



### Q3 市職員は、親切でいいいな対応ができていますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
できている	35	36.1%
まあまあできている	50	51.5%
どちらともいえない	9	9.3%
あまりできていない	1	1.0%
できていない	0	0.0%
無回答	2	2.1%
計	97	100.0%

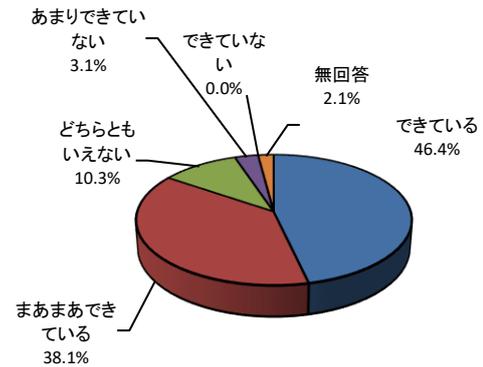


#### 【意見】

- ・人による

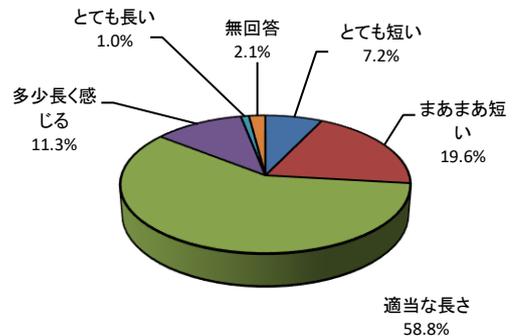
Q4 市職員は、きちんとした身だしなみができていますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
できている	45	46.4%
まあまあできている	37	38.1%
どちらともいえない	10	10.3%
あまりできていない	3	3.1%
できていない	0	0.0%
無回答	2	2.1%
計	97	100.0%



Q5 窓口における待ち時間について、どのように感じますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
とても短く感じる	7	7.2%
まあまあ短く感じる	19	19.6%
適当な長さである	57	58.8%
多少長く感じる	11	11.3%
とても長く感じる	1	1.0%
無回答	2	2.1%
計	97	100.0%



平成30年度担当課(令和元年度担当課): 秘書人事課

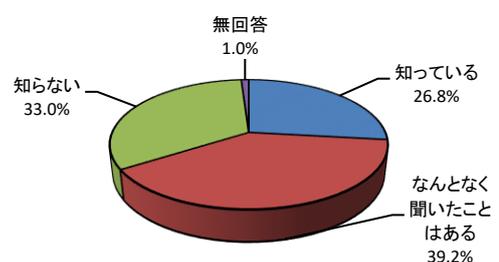
反映状況	反映件数	反映の内容(平成30年度のアンケートを反映させて令和元年度に実施した具体的な内容)
継続調査していく	1	アンケート結果からは前年度と比較し改善している傾向にあるが、丁寧な言葉使いや公務員としての身だしなみをしっかりし、より一層の市民サービスを向上させるため、新規採用職員対象に接遇研修等を実施した。

テーマ2 地域包括ケアシステムについて

新城市の高齢化率はすでに34%を超えています。団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、介護が必要な状態となっても、「住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けること」ができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制(地域包括ケアシステム)の構築を実現するための取り組みを進めています。

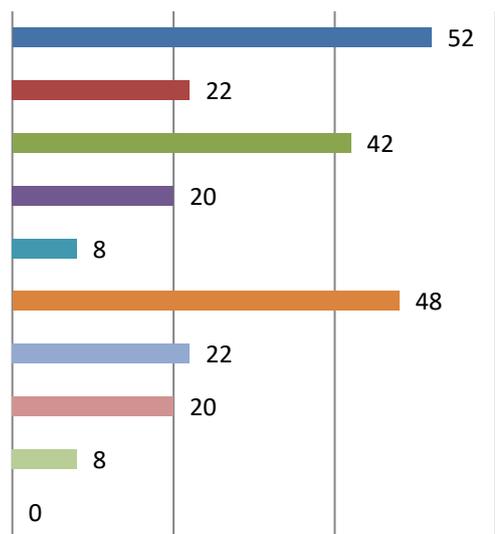
Q1 あなたは、2025年問題を知っていますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
知っている	26	26.8%
なんとなく聞いたことはある	38	39.2%
知らない	32	33.0%
無回答	1	1.0%
計	97	100.0%



Q2 日常生活の中で、現在、不安を感じていることはありますか。(複数回答可)

項目	回答数	%
老後や高齢化への漠然とした不安	52	21.5%
ひとりきりの暮らしになったときのこと	22	9.1%
自分や家族の健康や病気のこと	42	17.4%
自分や家族が介護の必要な状態になったときのこと	20	8.3%
親や兄弟の世話をすることになったときのこと	8	3.3%
医療や介護の費用のこと	48	19.8%
生活の費用のこと	22	9.1%
仕事のこと(解雇、離職、派遣労働など)	20	8.3%
不安はない	8	3.3%
その他	0	0.0%
計	242	100.0%

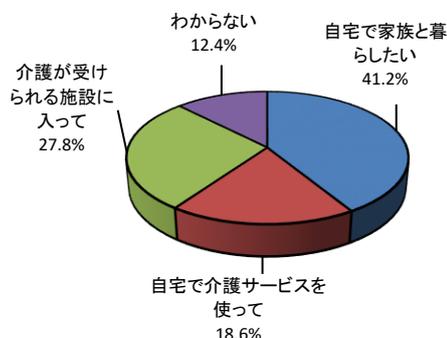


【その他】

- ・私たち20代は、年金が受け取れるかという不安。
- ・不安というか気になる
- ・地域の子ども達が少ないこと
- ・最終医療、延命処置、自分が望む死に方ができるか？尊厳死希望。
- ・起業して6年目、これから利益を出していけるか。
- ・全部不安を感じている。
- ・少子化(義務教育の子どもがいない)、空家(周囲は空家ばかりになる不安。わが組で14軒、この10年後1/3は空家になりそう。その後の10年で1/3、20年で2/3は空家になる)
- ・自分や家族が重い病気にならないかどうかの不安や、なった場合に治療ができる病院が近くにあるかが不安に感じます。
- ・年金がどうなるのか
- ・米農家で一人で農作業をしているので、これから年をとったら田んぼ、畑などの維持管理をしていけない。また農業では収入がないので、お金を払って維持管理をしてくれるひともないので、不安である。

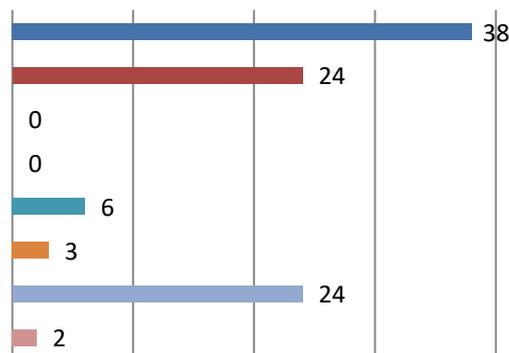
Q3 あなたが高齢者となり、何らかの支援や介助が必要となった時、どのように暮らしていきたいと考えますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
病院や介護サービスを使いながら、自宅で家族とともに暮らしていきたい	40	41.2%
家族の世話になりたくないが、自宅で介護サービスを使って暮らしていきたい	18	18.6%
介護サービスが受けられる施設に入って暮らしていきたい	27	27.8%
わからない	12	12.4%
計	97	100.0%



Q4 もしもあなたが病気になって最後を迎えることになったとしたら、どこで最後の時を迎えたいと思えますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
自宅	38	39.2%
病院などの医療機関	24	24.7%
こどもの家	0	0.0%
兄弟姉妹などの親戚の家	0	0.0%
介護サービス付の高齢者向け住宅	6	6.2%
介護保険施設(介護老人福祉施設など)	3	3.1%
わからない	24	24.7%
その他	2	2.1%
計	97	100.0%

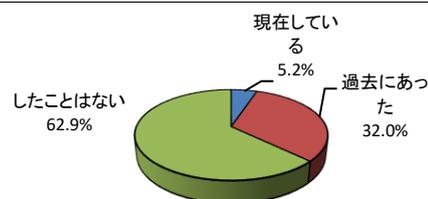


【その他】

- ・自宅がいいと思うが、家族とは一切かかわりたくない。
- ・延命処置をしない病院、苦しまず最期を迎えたい。

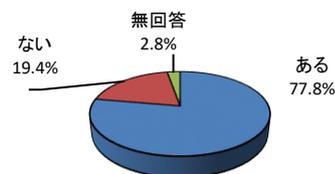
Q5 あなた自身が、自宅で家族の介護を経験したことはありますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
現在している (Q6へ)	5	5.2%
過去にあった (Q6へ)	31	32.0%
したことはない (Q7へ)	61	62.9%
計	97	100.0%



Q6 Q5で介護の経験を「現在している」「過去にあった」と回答された方のみお答えください。自宅で介護や医療を受ける中、困ったことがありますか。(ありましたか)(1つ選択)

項目	回答数	%
ある	28	77.8%
ない	7	19.4%
無回答	1	2.8%
計	36	100.0%

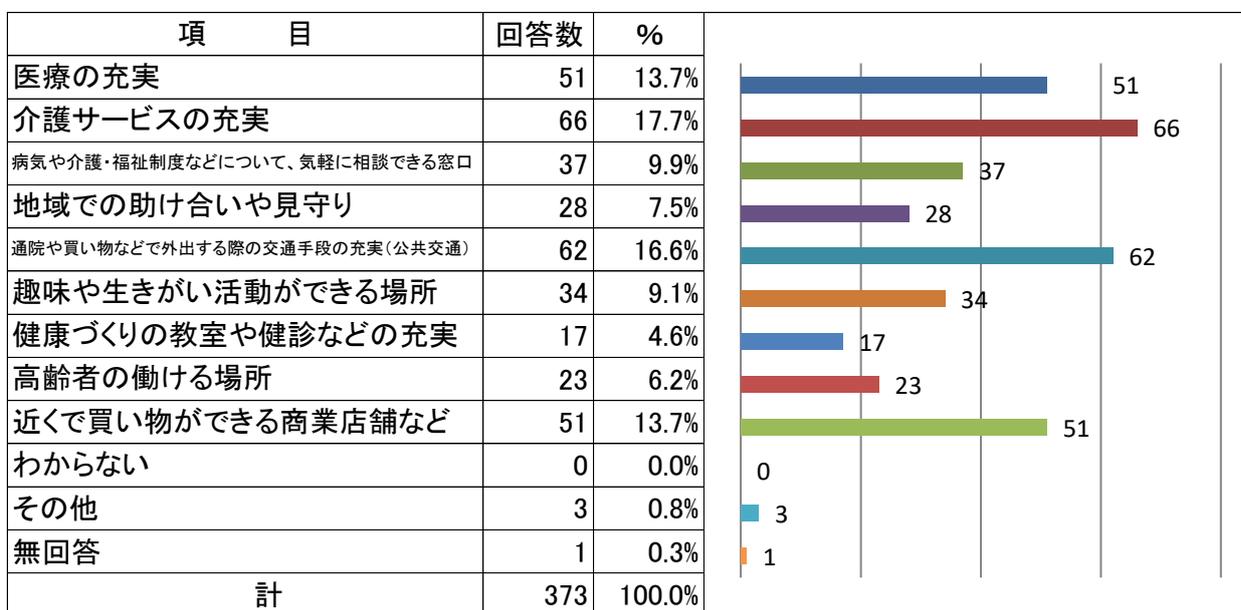


【具体的内容】

- ・自宅の間取的に介護に向いていなかったこと。段差があり、車イスが使えないことなど。
- ・介護を受けているのが父方の祖母なので、父方の姉妹が面倒みないとか、祖母に嫌味を言ったり、文句ばかり。
- ・豊橋で生活している義父の生活の世話を今も車で通いながらしているが、今のところヘルパーさんを受け入れるほどではないので、すべて家族で助け合っているが、その家族が病気になったり、急な体調不良の時、どうしても無理せざるを得ない場合があったこと。
- ・病院への送迎
- ・男の人だから体も大きく、おむつ替えが大変だった。また、食事にも気を使った。夜中に大声を出し、子どもも小さかったから、眠れない時があった。
- ・人生終わるまでお金が必要なこと。介護保険以外にお金がかかりすぎる。
- ・医療機関が遠い。
- ・手術を受けた病院が浜松だったので、自宅点滴の点滴液を一日おきに取りに行くことが大変だった。どこの病院でも連携がとれていれば…と思いました。(市民病院と)
- ・四六時中付き添うのが大変。
- ・夜、徘徊があり、カギを2重にしても開けられ、困った。

- ・介護や援助を受ける手続きをどうしたらよいか、当初分からなかった。病院でいろいろ教えてください、助かりました。
- ・介護のために仕事を辞めることになったが、介護も仕事と割り切り専念した。
- ・介護される者が、デイサービス等受けることを拒否した。
- ・食事及び排泄
- ・自分勝手に動く(行動する)ため、転倒などで頭を強打したこともあり、眠れない日が多々あり、出勤していた。
- ・親と別居していて、片道の時間が車で約2時間かかった。
- ・徘徊等で気の休まる時がなく、介護する側が何らかの身体の変調があり、体重が極端に減ったり、睡眠不足が続いた。(現在は特養に入所している)
- ・車いすの生活(トイレ、食事)
- ・老々介護で大変。バリアフリー等になっていない。
- ・トイレ介助、お風呂、サービスがない時でしたので、大変でした。昔の家で段差があるので、車イスを使用するとき等困ってしまう状態でした。
- ・過去にあったが、自分の仕事があり大変。
- ・介護は大変。
- ・仕事と両立しての介護で、仕事場が介護施設にもかかわらず、介護者がいるという仕事先の配慮が全くなかった。
- ・会社に勤めているので、休みにくいのと、農作業、家事などいろんなことがあり、自分の体がいくつあっても、足りない。両親とも介護が必要なので、食事の世話などたいへんである、何しろ3人家族だから。
- ・介護される側への適切なサービス選択。
- ・記憶力の低下(認知症が進むにつれ)により、注意したことを忘れていたり、暗くなってから散歩に行く行動をとった時の対応に困った。

Q7 あなたが高齢者になった時、何が必要だと思いますか。(複数回答可)

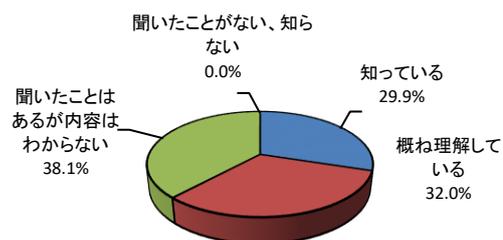


【その他】

- ・尊厳死の合法化。
- ・身近な金融機関。
- ・病院に直接行かなくても、適切な医療が受けられるシステムがあれば、医師不足でも満足な医療が受けられる。そんなシステム作りが必要。

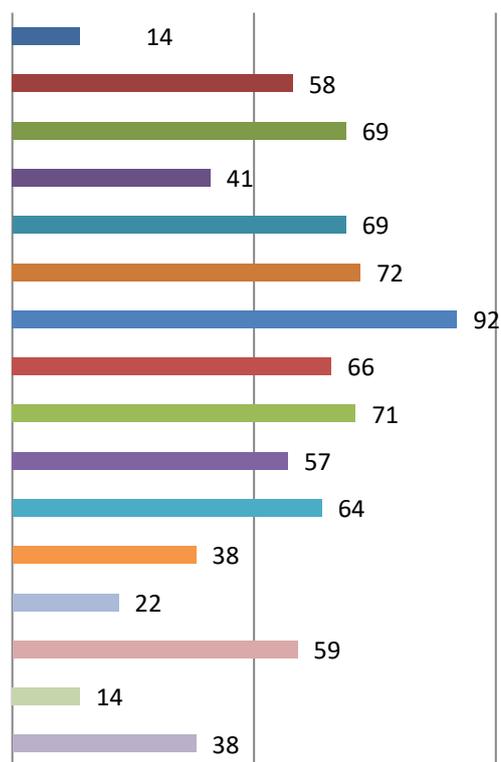
Q8 在宅医療について、知っていますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
知っている	29	29.9%
概ね理解している	31	32.0%
言葉は聞いたことがあるが、内容はわからない	37	38.1%
聞いたことがない、知らない	0	0.0%
計	97	100.0%



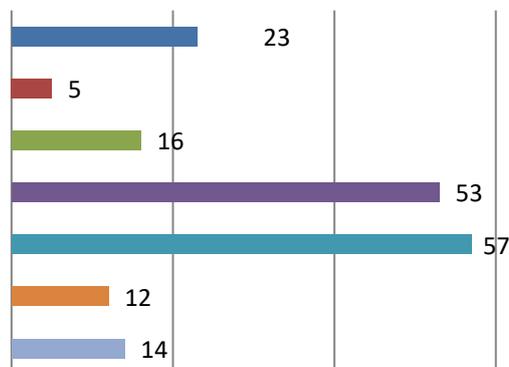
Q9 医療や介護サービスには様々なサービスがありますが、あなたが知っているサービスはありますか。(複数回答可)

項目	回答数	%
居宅療養管理指導	14	1.7%
訪問診療	58	6.9%
訪問看護	69	8.2%
訪問リハビリ	41	4.9%
訪問介護(ホームヘルプ)	69	8.2%
訪問入浴	72	8.5%
デイサービス(通所介護)	92	10.9%
デイケア(通所リハビリ)	66	7.8%
ショートステイ	71	8.4%
福祉用具の貸与・販売	57	6.8%
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	64	7.6%
介護老人保健施設	38	4.5%
介護療養型医療施設	22	2.6%
グループホーム	59	7.0%
小規模多機能型	14	1.7%
住宅改修	38	4.5%
計	844	100.0%



Q10 自分の健康のため、気をつけていることや取り組んでいることは何ですか。(複数回答可)

項目	回答数	%
ウォーキング、ジョギング	23	12.8%
野球やサッカーなどのアウトドアスポーツ	5	2.8%
健康体操教室やエアロビクス、ヨガ、スポーツジムなどに通う	16	8.9%
休養をしっかりとる	53	29.4%
趣味や好きなことをしてリフレッシュする	57	31.7%
その他	12	6.7%
特に気にしていないし、取り組んでいない	14	7.8%
計	180	100.0%

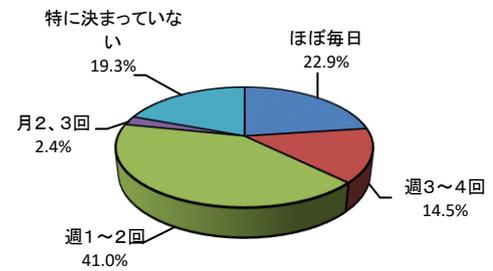


【その他】

- ・早寝、早起き。3食しっかり食事をとる。
- ・早寝早起き、食生活。
- ・食事について、インスタント等はできるだけ控えたりする。
- ・バランスの取れた食事。
- ・食事。
- ・寝る。
- ・薬を飲む。
- ・地元のインディアカ。
- ・食事の管理。
- ・朝食に野菜を十分に食している(毎日)。
- ・今の日本医療やマスメディアに騙されないようにしている。
- ・40代までは、山歩き、ウォーキングなどをして体脂肪を増やさないようにしてきたが、親の世話をしたり、家事のこと、また農作業をして、自分の時間ができなく、健康作りのウォーキングなどをできなくなった。

Q11 Q10で取り組んでいる人にお聞きします。どのくらいの頻度で行っていますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
ほぼ毎日	19	22.9%
週3～4回	12	14.5%
週1～2回	34	41.0%
月2、3回	2	2.4%
特に決まっていない	16	19.3%
計	83	100.0%



平成30年度担当課(令和元年度担当課): 地域包括ケア推進室(高齢者支援室)

反映状況 反映件数 反映の内容(平成30年度のアンケートを反映させて令和元年度に実施した具体的な内容)

反映した	2	<p>自宅で家族の介護をする人の割合や在宅での医療・介護に困ったことがある人の割合も増えており、具体的内容の記述から介護者の仕事との両立、心身の負担など深刻な状況が見られる。今年度、在宅医療・介護連携相談窓口を高齢者支援室内に設置し、<u>住み慣れた住まいで療養したいと願う本人や家族の各相談に対応すると共に、住民への本市においての在宅の現状や利用できるサービス等について出前講座を行った。</u>(反映件数…下線部分)</p>
------	---	--

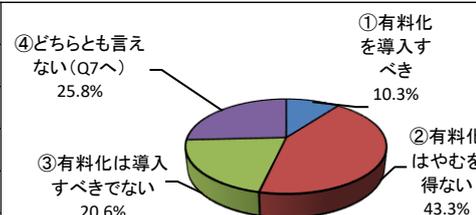
テーマ3 家庭ごみ減量化等について

市では、持続可能な地域社会を目指し、ごみを減らし資源の再生利用を促進していきたいと考えています。しかし、なかなか減らないのが現状です。そこで、今後のごみ減量化にかかる施策について検討したいので、下記の設問にお答えください。

Q1 ごみ減量化を図っていく上でごみの有料化が有効であると言われています。ごみの有料化とは、ごみの量に応じてごみ処理手数料を負担していただく制度であり、ごみの減量化や資源の再生利用の促進につながるとされています。この制度を導入することについてどのように考えますか。(1つ選択)

【参考】有料化を導入している多くの市町村では指定ごみ袋に処理費手数料を上乗せし販売しています。

項目	回答数	%
①有料化を導入すべきである(Q2、3、4へ)	10	10.3%
②有料化はやむを得ない(Q2、3、4へ)	42	43.3%
③有料化は導入すべきでない(Q5、6へ)	20	20.6%
④どちらとも言えない(Q7へ)	25	25.8%
計	97	100.0%



Q2 Q1で①または②と回答した方にお聞きします。導入すべきあるいは導入もやむを得ないと考えた最も大きな理由についてお答えください。(1つ選択)

項目	回答数	%
ごみの減量化・再生利用が推進されると思うから	19	36.5%
電気料金や上下水道料金と同様にゴミ処理費用も受益者負担とすることで公平になると思うから	18	34.6%
ゴミ出しのマナーが良くなると思うから	9	17.3%
広報紙等によるゴミ減量の意識啓発のみでは限界があると思うから	5	9.6%
その他	0	0.0%
無回答	1	1.9%
計	52	100.0%

Q3 Q1において①または②と回答した方へお聞きします。指定ゴミ袋の価格に上乗せする処理費手数料はいくらなら納得できますか？(1つ選択)

【参考】ゴミ袋の容量はMサイズ30ℓ Lサイズ45ℓです。  
例えば、実際にゴミ袋を購入する場合20枚入りなら、①ではMサイズ120円、Lサイズ180円、②だとMサイズ240円、Lサイズ360円、③はMサイズ360円、Lサイズ540円の値上がりとなります。

項目	回答数	%
①1ℓあたり0.2円(Mサイズ1袋あたり6円、Lサイズ1袋あたり9円)	31	59.6%
②1ℓあたり0.4円(Mサイズ1袋あたり12円、Lサイズ1袋あたり18円)	15	28.8%
③1ℓあたり0.6円(Mサイズ1袋あたり18円、Lサイズ1袋あたり27円)	6	11.5%
その他	0	0.0%
計	52	100.0%

Q4 Q1で①または②とお答えした方にお聞きします。家庭から出るゴミの処理を有料化しても、ゴミの排出量が減らなかった場合、1袋当たりの処理費手数料を値上げした方が良いと思いますか？(1つ選択)【Q8へお進みください】

【参考】昨年より1ℓあたり1円でごみ処理の有料化を始めた田原市ではゴミの排出量が減らなかった場合、1ℓ当たりの処理費手数料をさらに値上げすることを予定しています。

項目	回答数	%
値上げした方が良い	28	53.8%
値上げしない方が良い	23	44.2%
無回答	1	1.9%
計	52	100.0%

Q5 Q1で③とお答えした方にお聞きします。導入すべきでないと考えた最も大きな理由についてお答えください。(1つ選択)

項目	回答数	%
ごみの減量化・再生利用の推進にはつながらないと思うから	2	10.0%
経済的な負担が大きいと思うから	8	40.0%
有料化よりも広報紙等によるゴミ減量の意識啓発が必要だと思うから	1	5.0%
不法投棄が多くなると思うから	4	20.0%
その他	4	20.0%
無回答	1	5.0%
計	20	100.0%

【その他】

- ・まずはゴミ(プラスチックケースや過度な包装をしているスーパーの食品など)から見直さないと、何の解決にもならないと思ってる。
- ・ごみ屋敷が増える。
- ・自宅焼却等が増え、CO2が増える。

Q6 Q1で③とお答えした方にお聞きします。ごみの減量化・再生利用の推進、排出量に応じた経費負担の公平性を図るなどの有効な手段について、有料化以外の方法があればお答えください。

【Q8へお進みください】

・まち全体のフリーマーケットや要らないものの物々交換市場などをイベントにして、自分から見たらゴミかもしれないものを他人の新しいものにするなど、楽しくゴミを減らすことが普段の生活を変える気がする。

・大きなごみの処理に対しての手数料は必要だと思いますが、日常的に出るごみを入れる指定ごみ袋の有料化は、ごみを減らすことよりも、お金さえ支払っているのだからよい、という考えになりがちなのでは…と感じました。再生利用できる資源を回収する場所が分かりやすく、立ち寄りやすいように設置されていると、便利だなと思います。使い捨てグッズの利用を減らす意識が、個人にも社会にも必要です。

・豊橋市の様に、ペットボトル、びん、缶などをいつでも捨てられるボックスを設置する。

・リサイクルBox等再生利用を推進する。

・市長を変えてほしい。市民の意見を聞いていない。あんなに大きく、駐車場の狭い市役所はいらない、他にお金を回してほしい。

・圧縮ゴミ箱を各家庭へ導入する。

・生ごみは肥料工場等へ ポイント等が付く(市のポイントカード)・他にも再生利用の場合は、何かお得感があるようなこと。

・販売店に分別BOXを細かく置いてくれたら、買い物に行く時に前に買った物のごみを分別BOXに入れるようにしたら、家に資源回収の時までためておかなくてよいし、再生利用にも減量化にもつながると思う。売ったお店で回収してほしいです。特に缶詰や過剰梱包、プラ。

・資源ごみは回収日に出す。(古着、古紙、新聞、びん・缶など)残飯を減らす。使えるものは最後まで大切に使用する。

・無駄に使っている税金を減らすべき。まず、市役所が身を切る改革を考え実施するべき。金を出すと決めることは簡単。それを市民に担わせることも簡単。考え方が浅い。

【有料化反対】ごみを出すことは、全家庭必ず起こることです。有料化を考える前に、最低限の市民の生活を支えるために、他に利用できる財源(例えばニューキャッスル...)などから、ごみの収集に充てるべきだと思います。公平性は、いろいろな生活レベルの人々から同じだけ払わせるのではなく、最低限の市民の権利として、ごみの収集は無料ですすめるべきだと思います。公務員の方は大変だと思いますが、収入は安定しています。もっと生活が大変な方がたくさんいます。一般の市民の生活を考え、公平性は何かと判断していただきたい。【減量化】有料化の前に減量化対策として。私事ですが、我が家のごみの半分は、庭の木や庭の草です。周りの家でも草取り後、2~3袋出しています。生の草をわざわざごみとして焼却しなくても、場所を指定し、そこに木や草を持って行き、乾燥させたり薪にしたりする方法を使ったらどうでしょう。森林組合とも相談し、草木のごみを減量することを考えてみたらどうでしょう？大分減ります。新城市内は特に！

・補助金等でごみの消耗化のできる器具を各家庭に設置できれば？でも、補助金費用も行政の負担になるでしょうね！

・協力してひとりひとりが気を付けるよう啓発する。

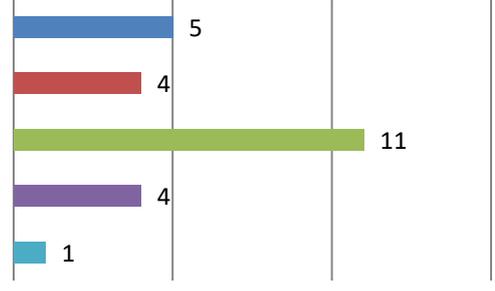
・分別回収機会の増加、常設場所の増加。

・再利用の促進には、再利用できるのを集めると何か特典を付ける、みんながやる気になるのでは。

・もう少し資源にできるものを分別し、もっと多くん物をリサイクル資源とする事。また、ごみの減量化にするに当たり生産者のゴミになりにくいものを使用し製品にする事。過剰な包装の削減、市民への徹底化実際取り組んでいる国があるようです。

Q7 Q1で④とお答えした方にお聞きします。どちらとも言えないと考えた最も大きな理由についてお答えください。(1つ選択)

項目	回答数	%
有料化の制度についてまだよくわからないから	5	20.0%
導入すべきかどうかの判断がつかないから	4	16.0%
ごみの減量化の一方で不法投棄が多くなると思うから	11	44.0%
その他	4	16.0%
無回答	1	4.0%
計	25	100.0%



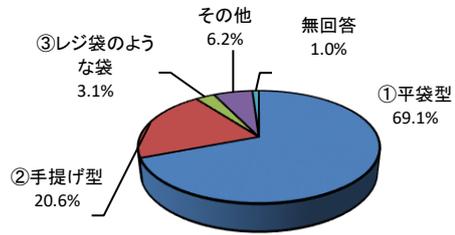
【その他】

- ・上記の不法投棄に加え、野焼きをする人が増えて、大きな火事などにつながりかねないから。
  - ・無駄に使っている税金を減らすべき。まず、市役所が身を切る改革を考え実施するべき。金を出すと決めることは簡単。それを市民に担わせることも簡単。考え方が浅い。
  - ・もう少し踏み込んで考えてほしいです。
- ①固定資産税を支払っている。②生ごみは自宅で埋めて処理している。

Q8 指定ごみ袋の形状について現状の袋では口元が縛りにくいなどの意見があります。変更をした方がいいと思いますか？(1つ選択)

【参考】①現状のごみ袋でも中身を目いっぱい詰めなければ口元を結ぶことはそれほど困難ではありません。②の手提げ型では従来の平袋型をカットして結び目や持ち手部分を加工するため購入時のごみ袋の価格は現在と大きく変わることはありませんが、内容積が若干減ります。③のレジ袋のようなごみ袋だと、形状が複雑になるため、購入価格の上昇が見込まれます。

項目	回答数	%
①現状のまま(平袋型)がいい	67	69.1%
②持ち手や結び目がある袋(手提げ型)にしてほしい	20	20.6%
③手提げ型で横に折込のマチがあるレジ袋のような袋にしてほしい	3	3.1%
その他	6	6.2%
無回答	1	1.0%
計	97	100.0%



【その他】

- ・①と②の2種類作り、利用者が選択できるといいと思う。名古屋のごみ袋みたいにできたらいいと思う。
- ・豊川市のごみ袋の様に、縛りやすい袋にしてほしい！！値段は今より上げないでほしい。
- ・①②③の形状。メリット、デメリットがあり、その時のごみの量による。
- ・Lサイズは、現状のままで。Mサイズのみレジ袋のようなもの。(サイズが小さくなくてもよい)
- ・木の小枝などですぐ破れてしまう!!
- ・袋に入れた後両面テープをはがして止めるのはどうですか。

Q9 その他にごみの減量化やごみの有料化等について、ご意見等があればご記入ください。

- ・自分の分のごみは、減らす努力をしたいと思います。
- ・商品の中には過剰包装が見受けられるため、企業の取り組みも必要。(スーパーの総菜の入れ物など)・新城市は自然が多く、草など取ったものもゴミとして出します。ゴミを有料化したら、野焼きが増えると思う。
- ・ペットボトルや缶の回収を増やしてほしい。(作手)

- ・リサイクル促進によるごみの減量化を目指す、という事なら理解ができます。そのために有料化などをして、再利用可能なごみの収集費用にまわすならば、有料化でも良いと考えますが、ただただ有料化すればゴミの量が減るとするのは、安直かと思えます。不法投棄やマナーの悪化を招くだけかと。リサイクル品などの集積所を増やしたり日数を増やすなど、もう少し具体的な案が欲しいです。一案として、不燃ごみのごみ袋、リサイクル品のごみ袋等を用意し、収集日を設定し、分別をしっかりとる。ゴミ袋の収益を増やすところから始めてはいかがでしょうか。
- ・持続可能な地域社会が意味するもの、大切にしているものは、何だろう・・・と思いました。
- ・ごみ袋の成分(?)を和紙製に変えてみる。1世帯につき1袋と決める。過剰包装を本気で止める。辞める(?)。
- ・指定ごみ袋を、もう少し破れにくくしてもらえるとありがたいです。
- ・なかなか意識だけでは減量化しないと思うので、公平に負担するためにもごみ袋の値上げはいいと思います。また、容量は減っても結びやすく、持ちやすい手提げ型の方が便利です。
- ・お店によって(ドラッグストア、コンビニ等)は、無料でレジ袋を使っているお店が多い。ゴミ袋として使えるが、余分にくれたりして、どうしても余ってごみになってしまう。エコバックなどを使用しない人が、そのためか多いような気がしてしまう。スーパーのレジ袋有料化は、思ったほど意味がないように感じる。
- ・有料化等は賛成だが、あまり高額だと道端や山の中に捨てる者が出てくる可能性が大いに考えられるので、その地策も同時進行で実施した方がよい。
- ・コンポスト化の推進や容器包装の削減など、もったいないや直して使う施策の検討をお願いします。
- ・なかなか休みが取れないので、市職員の方の負担になってしまうが、月1回とか2ヶ月に1回でもいいので、クリーンセンターを日曜日にもやってほしい！！
- ・市民に負担をかけず、みんなが進んで参加できるシステムが良いと思います。できれば子どもも楽しく参加できるような、ゲーム感覚の施策等。
- ・ごみを減らすためには、一人ひとりの意識が大切だと思うので、実験期間としていろいろな方法を試してみるのも有効かなと思いました。
- ・手の届く範囲に分別BOXを置いていただけたら、皆進んで分別をしたいと思います。売ったお店で回収までしてくれたら、有料化しなくて済むと思うし、ごみも少なくなると思います。
- ・リサイクル資源等の回収ステーションなどを充実させる。
- ・昔の人の暮らしを参考にしてみるといいかもしれません。
- ・生ごみ処理機を安く購入できるよう、補助があるといいと思います。
- ・有料化に賛成ですが、不法投棄やポイ捨てが増加しそうで心配です。市民のモラルの向上が大切な気がします。
- ・ごみの減量化につながるなら、有料化は必要なのかも・・・。ゴミ袋の値段にプラスした方がいいのか、ごみの量によって有料化にするのか、少しでもごみを減らしながら考えていきたいと思います。
- ・ごみの分別について、市民の人たちにもっと理解してもらえるようにして、資源になるものも一般ごみと一緒に出している状態をなくすようにしていくことが大事だと思う。
- ・過剰包装の見直し。正しいごみ処理の徹底(資源ごみを可燃ごみにしない)→紙ごみ、白色トレイ、ペットボトル等できることから始める。
- ・人口が増えればごみは増えます。人口を増やそうとしているのに、ごみが増えて困るから有料化しようなんて考え方はおかしい。分別したって人が増えた分ごみは増えるのだから、人口増加を見据えたごみ処理施設を用意するべき。
- ・過剰包装をなくす。生ごみを堆肥にできるよう指導。
- ・資源ごみの収集について、月1回、市民が当番で行うこと。他の市町村から引っ越してきた人が最も疑問に思うところです。当番の人も高齢化しています。同市の母が87歳で、当番が来るとそちらに当番として行っています。元気と思われる人も、酷暑や酷寒の中で当番をするのは反対です。倒れる人が出ます。なぜ、月1回ではなく、資源ごみのBOXを作って回収しないのですか？なぜ、そんな大事な事に税金を使わないのですか？減量化や有料化の前に、このとんでもないシステムを変えてください。かなりの人が不満を持っています。豊川や豊橋の人たちから「信じられない新城！」って言われていますよ。そこには住みたくない！とまで言われています。考えてください。【問題点】①月に1回しか収集がない。会場の混雑。②高齢者、病気の人まで長時間立っていなければならない。
- ・有料化を導入する前に、広報紙等でごみ減量化の意識を持ってもらうように促す。それでもごみ減量ができなかった時は、有料化もやむを得ないと思います。

- ・家庭ごみだけでなく、企業にも協力してもらおう。・学校でリサイクル等の学びをして、子どもから大人に伝わるようにする。・職員の対応は、月1くらいで、その場でアンケートを取ったらどうですか。
- ・より一層のごみの分別をすべきだと思います。
- ・一般家庭でのごみの量はあまりないと思うので、量の多い一度に大4～5個とか以上ある場合を、有料化したらどうでしょうか？
- ・できれば、資源ごみの回収を普通のごみ置き場になったら出しやすいです。回収の回数も増えたら、もっといいと思います。(回収日までの保管が面倒。大変と感じている人は多いと思います。
- ・家庭で出た生活ごみを処理していただくのに、収集する方の人件費、処理施設の費用を考えると、値上げしてもいいと考えています。ジュース1本飲んだと思えば、20枚入りのごみ袋安いものだと思います。
- ・文書だけではなく、適切な分別方法についての指導講習、将来への影響など、教育としてほしい。
- ・分別をしっかり行い、紙等は資源として活用する。
- ・出す方の中には、ごみに対する認識が乏しい方がみえ、袋の中に缶類、びん類を一緒に入れている袋を見たことがあるので、「名前記入」は抵抗があると思うので、「組番号」を記入することも一考ではないでしょうか。
- ・有料化については、消費税の改定に伴うなど、経済的負担が大きくならないようにしていただきたい。
- ・ごみ屋敷や不法投棄が心配です。
- ・ある程度有料化もいいですが、有料化・有料化というと、不法にごみを捨てたりする人が多くなると思うので、誰もが出しやすい方法にしてくれたらと思います。
- ・購入商品の包装資材(トレイ、発泡スチロール、ラップなど)が、ごみとして処分されることが多く、発生源の改善も必要と考える。
- ・ごみ収集委託業者は、少々荒い作業をする面があると思います。
- ・市でそんなにゴミの減量化に取り組んでいる印象がなかったです。高齢者や不馴れな人が資源との分別がしやすいよう、具体的なリーフレットをもっとだしたらどうでしょうか。
- ・難しい問題ではあるが、有料化は困ると感じます。
- ・有料化にしてもよいとは思いますが、高いと感じて不法投棄が増えるのではないかもと思います。リサイクルゴミの種類を増やしたり、リサイクルゴミの回収場所を増やしたり市民の意識を変えることが大事だと思います。
- 企業でもリサイクルでゴミの分別をしてるが、分別しない人はいなくならないので、結局誰かに負担が増えてしまう。
- ・我が家では、生ゴミは畑のコンポストに捨てています。
- 家の近くに、生ゴミ処理機など、いつでも捨てられるところがあると便利です。そして、できた肥料も使えます。家に生ゴミも置いとくたくないですし。
- ・コンビニの買い物を減らす。弁当は作る。お茶や水はペットボトルを買わず、自宅で用意する。
- ・月1の資源ゴミがなんとかならないかなーといつも思います。プラスチックの日も週1でもあれば良いかなと思います。
- ・啓蒙活動をしっかり行い、市民の意識改革を進めるべき。
- ・収集不可の可燃ごみ排出人に対する指導・ごみの有料化ではなく、逆にポイントを付加し、個別のごみ搬入費減額などのペナルティ政策ではなく、太陽政策はどうか。
- ・ごみを減らすということは、その分ごみになるような商品を買わないということで、消費が減り、経済が悪くなるのでは。製造業者でも知恵を出して、再利用できるような、工夫をしてほしい。そのような業者に賞金を出してはどうか。
- ・製品販売の折に加算しては。
- <ごみ量を規定して増加を防ぐ>
- 一人当たりのごみ処理容量を規定する。(例えば4人家族の家庭なら1週間にLサイズ4袋までとか)それ以上に廃棄処理する場合は別の指定袋(黄色の指定袋より高額)を購入して廃棄できるシステムを作る。
- <ごみ種により料金差を設ける>
- 生ごみ、紙ごみ、プラスチックごみ、その他のごみ、のどのごみが多いのかを現状分析し、種類ごとに指定袋を設けてゴミ有料化料金に差を設ける。

平成30年度担当課(令和元年度担当課):生活環境課		
反映状況	反映件数	反映の内容(平成30年度のアンケートを反映させて令和元年度に実施した具体的な内容)
継続調査 していく	1	アンケート結果を踏まえて、令和元年8月に市民2000人を無作為抽出して「ごみ減量と可燃ごみ有料化についてのアンケート」を実施した。結果は同様に半数以上の方が「有料化すべき」もしくは「やむを得ない」であった。一方、「導入すべきでない」という方も少なからずみえることから、今後も引き続き継続調査、検討をしていく。

ご協力ありがとうございました。

新城市役所 秘書人事課 広報広聴係  
 電話 23-7623  
 FAX 23-2002  
 E-mail: hishojinji@city.shinshiro.lg.jp